

平成30年度北海道大学大学院

文学研究科修士課程入学試験問題（後期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試 <input checked="" type="checkbox"/> 社会人特別入試
試験科目名	<input checked="" type="checkbox"/> 専門試験（ スラブ地域学 ） <input type="checkbox"/> 共通外国語（ ）
出題の意図	本問題は、「言語と政治・社会」、「人的交流の歴史」、「中国の台頭の影響」、「国際組織との関係」、「政治・経済・社会・文化における重要な変化」といった切り口から、スラブ・ユーラシア地域（地域全体または特定の国家や地方）を論じさせ、スラブ・ユーラシア地域研究の分野での専門的知識を確認すると共に、理解度や論理的に記述する能力などを評価しようとするものである。また、自分が研究対象として関心を持つ国・地域・時代・分野について簡潔に論じ、自らの問題意識を明確に示すことが求められる。

平成30年度
北海道大学大学院文学研究科修士課程入学試験問題（後期）
（専門試験） スラブ地域学

全1枚

この試験では、試験問題1枚、解答用紙4枚を配布する。
解答用紙は1問につき2枚以内を使用し、各用紙の冒頭に選んだ問題の番号を記すこと。

次の設問(1)～(5)のうち任意の2問を選んで解答しなさい。
なお問題文中の「スラブ・ユーラシア」は旧ソ連・東欧地域を意味する。解答はこの地域全体を論じてよいし、この地域の特定の国家や地方に限定して論じてよい。

- (1) 人の交流の歴史という観点から、ロシアと周辺諸国との関係を論じなさい。
- (2) スラブ・ユーラシアにおける言語と政治・社会問題の関係を論じなさい。
- (3) 中国の台頭がスラブ・ユーラシアに与えている影響について論じなさい。
- (4) 国連、WTOなど国際組織を1つ選んで、スラブ・ユーラシアとの関係について論じなさい。
- (5) スラブ・ユーラシアの政治・経済・社会・文化などの領域で生じている重要な変化を1つあげ論じなさい。